

2021年7月2日

News Letter

弘前れんが倉庫美術館（青森県弘前市）
展覧会「りんご宇宙」関連プログラム
2021年7月・8月はワークショップやトークを開催

弘前れんが倉庫美術館では、2021年4月10日（土）から8月29日（日）まで2021年度春夏プログラム「りんご宇宙 — Apple Cycle / Cosmic Seed」を開催しています。本展に関連した「弘前エクスチェンジ#04：弘前りんごプラットフォーム」では、りんごにまつわる様々なプログラムを開催します。この機会にぜひご取材賜りますようよろしくお願いいたします。

関連プログラム

笹本晃《スピリッツの3乗》パフォーマンス

笹本晃（本展参加アーティスト）によるインスタレーション作品《スピリッツの3乗》を構成する要素のひとつであるパフォーマンスを行います。

日時 | 2021年7月3日（土）14:00-14:30（終了時間は予定）

料金 | 参加無料（要当日観覧券）

定員 | 20名（要事前予約）

会場 | 展示室4

申込み | 予約サイト URL <https://20210703performance.peatix.com/> 電話 0172-32-8950

弘前エクスチェンジ#04：弘前りんごプラットフォーム

ワークショップ りんごの木箱づくり

りんごが出荷される際に用いられる木箱は、現在ではインテリアとしても注目されています。今回のワークショップでは、手軽で日常使いがしやすい大きさのりんごの木箱を制作します。箱を組み立て終わった後は、スタンブやクレヨンなどで絵を描いて、オリジナルの木箱に仕上げます。

日時 | 2021年7月10日（土）11:00-12:00

会場 | 吉野町緑地公園（弘前れんが倉庫美術館前）

料金 | 1000円

定員 | 6組

※満席のため申込みの受付を終了しました

広報に関するお問い合わせ

弘前れんが倉庫美術館 広報担当：大澤、石川（公）

TEL：0172-32-8950 FAX：0172-55-5982 E-mail：press@hirosaki-moca.jp 〒036-8188 青森県弘前市吉野町2-1

トーク りんごシティー 弘前 りんごで作られるまちの暮らし

りんご生産量が全国一を誇る弘前市では、街中でもりんごをモチーフにした街灯やマンホールなどが見られます。弘前市がりんごによっていかに形成されているのか、「経済・暮らし」をキーワードにお話しします。

出演 | 高橋哲史 (kimori)、森山聡彦 (もりやま園) モデレーター: 工藤健 (弘前経済新聞 編集長)

日時 | 2021年7月25日 (日) 14:00-15:00

会場 | 展示室4

料金 | 参加無料

定員 | 15名 (事前予約優先)

申込み | 予約サイト URL <https://20210725talk.peatix.com> 電話 0172-32-8950

※当日はトークの様子を当館 Youtube チャンネルでライブ配信します (無料)

レクチャートーク 美術史のりんごたち

りんごは、西洋美術史において、古来より生命のはかなさ、原罪や美と愛など様々な意味の象徴として多く描かれてきました。本展の展示室内では、紀元前から近現代における西洋美術史上のりんごの表象の例を資料で紹介しています。監修協力の出佳奈子氏による「りんごを食す—西洋美術に描かれたりんごのイコノグラフィ」と題された、西洋美術におけるりんごのイコノグラフィ (図像学) を紹介するレクチャーを中心に、本資料展示を振り返ります。

出演 | 出佳奈子 (弘前大学教育学部 准教授)、三木あき子 (本展キュレーター)

日時 | 2021年8月7日 (土) 14:00-15:00

会場 | 展示室4

料金 | 参加無料

定員 | 15名 (事前予約優先)

申込み | 予約サイト URL <https://20210807talk.peatix.com> 電話 0172-32-8950

※当日はトークの様子を当館 Youtube チャンネルでライブ配信します (無料)